



掲示板

研究会・研修会等への 報告者・講師の派遣

(平成十三年四月)

平成十三年五月

○東北・北海道JA青年部役員
協議会研修会

主催 東北・北海道JA青年
部役員協議会・北海道
農協中央会

とき 平成13年4月17日
テーマ 21世紀における青年農
業者像を考える

講演 黒沢不二男
(当研究所・研究部長)

○平成13年度(社)北海道地域
農業研究所通常総会

主催 北海道地域農業研究所
とき 平成13年5月22日
テーマ 地域農業構造改革とそ
の担い手問題

特別講演 黒沢不二男

(当研究所・研究部長)

雑誌等への投稿

○黒沢不二男

特集

△私は農業を選びました▽
「新規就農者の定着条件を
探る」

「ニューカントリー」

2001年7月号

北海道協同組合通信社

2001年6月

出版助成のご案内

◆募集対象

当研究所の協力研究員

◇助成対象

地域に根ざした実践的な研
究成果の出版費用の一部と
する

◆助成金額

審査の結果対象者には百万
円を上限に助成

◇応募方法

所定の様式の申請書および
出版計画書に出版原稿を添
えて提出のこと

◆募集期間

平成十三年九月末日迄とす
る

◇選考結果

十一月末日迄に本人に通知
する

◆提出先

〒060-10004

札幌市中央区北四条西

七丁目

北海道厚生連別館五階

社団法人地域農業研究所

編集後記

夏号が読者の皆さんの手元に届く頃には、さすがに消えていると思うが、札幌のあちこちに冬期間排雪され堆積された雪の山が真っ黒くなりつつも、なかなか消えずに残っているのが気になった方もいらっしゃるのではないかと。この雪を何かに利用できないかという素朴な疑問に挑戦している研究者がいる。

この地球上の水の九七%は塩分その他を含む水で、我々が飲料や、灌漑と言っ形で利用でき

DATA FILE

関連事項/ DATA

(財) 北海道農業開発公社

〒 060-0005
札幌市中央区北 5 条西 6 丁目
☎ 011(271)2231

ホクレン農業協同組合連合会

〒 060-8651
札幌市中央区北 4 条西 1 丁目 3 番地
☎ 011(232)6108 広報宣伝課

北海道大学 農学部

〒 060-8589
札幌市北区北 9 条西 9 丁目
☎ 011(716)2111

北海道 農政部

〒 060-0003
札幌市中央区北 3 条西 6 丁目
☎ 011(231)4111

J A北海道中央会

〒 060-0004
札幌市中央区北 4 条西 1 丁目
☎ 011(232)6405

J A千歳市

〒 066-8515
千歳市高台 5 丁目 1 - 15
☎ 0123(23)5151

J Aかいきょうちとせ

〒 066-0064
千歳市錦町 4 丁目
☎ 0123(23)3125

千歳市

〒 071-1292
千歳市東雲町 2 丁目 34 番地
☎ 0123(24)3131

(社) 北海道地域農業研究所

〒 064-0004
札幌市中央区北 4 条西 7 丁目 1
☎ 011(281)2566
E-mail : kaihou@chiikinouken.or.jp

る淡水は三%に過ぎない。それも、そのうち六九・七%以上が永久凍土で、実際に利用できるのは三〇%の地下水と湖河川沿地にある〇・三%の水、すなわち我々が利用できる淡水は地球上にある水分の1%に満たないということを知っていましたか。

この淡水の使用だが、我が農業が農業用水としてその六五%を利用してはいる。工業用は予想外に少なく二五%、家庭用は一〇%に過ぎない。このバランスにも驚く方が多いのではないが、農業がいかに太陽と水、すなわち自然に依存した産業であるかが判る。きれいな淡水の供給源である地下水は雨水が地下の帯水層に徐々にしみこむことによって定期的に補充される。しかしこの地下水が危機に直面している。

自然の循環系を遙かに越える地下水の使用によってこの帯水層の水位が急激に低下している。それだけでなく、最近では地下水が塩分を含むようになってきているところである。命を支える水さえもが危機的状況にある。何とか私たちの世代で歯止めをかけられないものが、昆布漁師の皆さんが川沿いに植林をして海を豊かにする取り組みを開始したと聞いた。水を最も使用する農業に携わる者として、我々も何かの提案をしたいものである。



<http://www.chiikinouken.or.jp/>

◆ ホームページを
開設しました
アクセスをお待ちしています。